

Elazzio

SEAT COVER



NISSAN SERENA

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

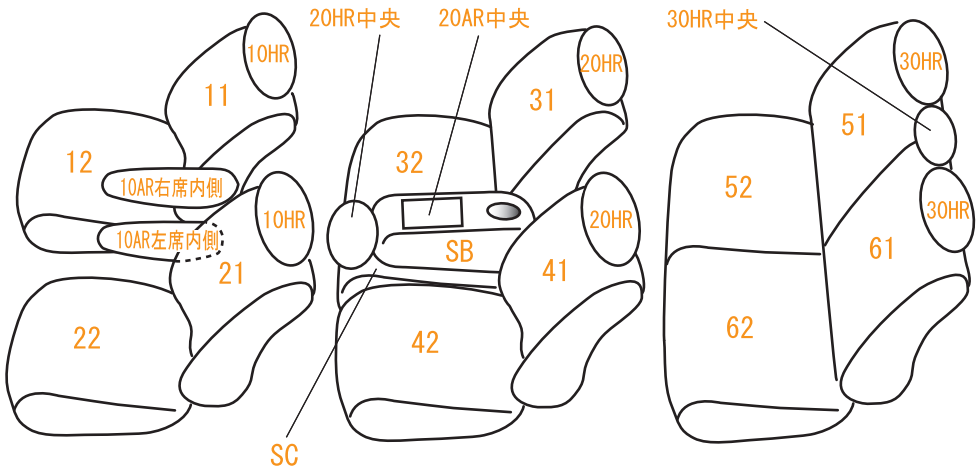
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…> 5P～6P
1 列目背もたれの装着方法	…> 7P～9P
2 列目座面の装着方法	…> 10P～12P
2 列目背もたれの装着方法	…> 12P～14P
2 列目中央席座面の装着方法	…> 15P～16P
2 列目中央席背もたれの装着方法	…> 16P～18P
3 列目座面の装着方法	…> 19P～20P
3 列目背もたれの装着方法	…> 21P～22P
ヘッドレストの装着方法	…> 23P～26P
アームレストの装着方法	…> 27P～28P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 29P～30P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (8mm・14mm・エクステンション)
- ② クラッツィオ専用ヘラ (付属)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当たると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
 - ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
 - シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
 - 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
 - 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
 - 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
 - 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
- またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



- 1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



- 3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



- 2 シートを上から見た状態です。
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



- 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることになります。
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

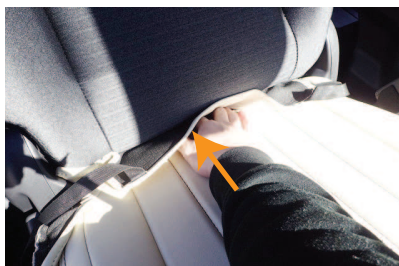
1 列目運転席座面の装着方法



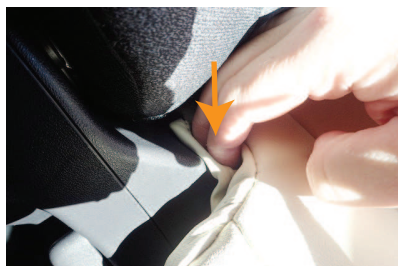
- 1** カバーをシートの前側から、引っ掛けるようにして、シート全体にかぶせます。



- 4** シート外側面のコーナー部分に生地を引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 5** シートの付け根部分の隙間に、生地を入れ込みます。



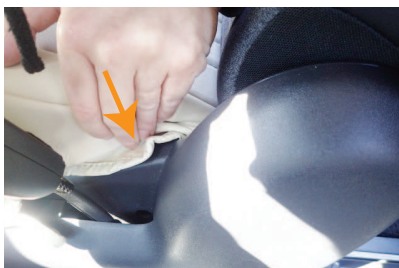
- 3** 入れ込んだ生地を、背面を覆っている生地をめくり隙間から引き出し、生地についているベルトを取り出します。(赤枠参照)



- 6** シート両側面のプラスチックカバーとシートの隙間に、カバー両側面に付いている固定部材を生地ごとに入れ込みます。



- 7** カバー内側面のシートベルトバックル付近の生地（赤枠参照）を、ヘラ等を使用し、シートに巻き込むようにしながら、プラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 8** シートの付け根部分の隙間に、生地を入れ込みます。



- 9** 3番で取り出したベルトを、シート裏を通し、前側から引き出します。
この時ベルトは、スライドレバーとシート裏の金属バーの上を通すようにして下さい。
引き出したベルトと、カバー前側に付いているバックル（図の○部）を固定します。



- 10** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、生地が破れたり、ベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 11** シート前側の生地にたるみが出る時は、図のように、カバーをシートに馴染ませるようにしながら、ベルトの締め具合を調整して下さい。



- 12** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 始めに、ヘラ等を使用しアームレストのフタを外します。



- 4 全てのナットを外すと、バックテーブルが取り外せます。
テーブルの固定穴周辺に固定用金属の擦れ跡が残りやすいため、慎重に作業を行ってください。



- 2 ソケットレンチ（14mm）を使用して、ボルトを外し、アームレストをシートから外します。



- 5 カバーのファスナーを開き、シート全体にカバーをかぶせます。



- 3 次に、背面のバックテーブルを取り外します。バックテーブルを跳ね上げるとナットが箇所見えます。（図の○位置）ソケットレンチ（8mm）を使用して、ナットを外します。



- 6 カバーの加工穴から生地伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



○位置の生地を、上に引っ張りながらファスナーを閉じる

- 7** 背もたれ背面のファスナーを閉じます。ファスナーの端は、カバーの内側へ入れ込みます。

ファスナーは下に行くほど閉じにくくなりますので、ファスナーの上あたりの生地を上引っ張るようにしながらファスナーを閉じると、下まで閉じやすくなります。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 8** カバーをシートに馴染ませます。図の①～③の順番にシートに密着させるようにして、シワを無くしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



- 9** シートを後ろに倒した状態で、カバーの端に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。マジックテープが固定出来る生地（図の□位置）が見えるよう、必ずシートを後ろに倒した状態で作業を行って下さい。



- 10** バックテーブル固定位置のシート形状に沿うように、カバーの位置を合わせます。図の赤線位置の窪みに、カバーが沿うようにして下さい。



- 11** 3番で取り外したバックテーブルを元に戻します。生地の厚みにより、テーブルを固定するネジが取り出しにくくなります。テーブルをシートに強めに押し付けるようにしながらナットを固定して下さい。



- 12** 背面のUSBポート部（プラスチックカバー）と、カバーの加工穴の位置が合っている事を確認し、プラスチックカバーの隙間に、ヘラ等を使用し生地を入れ込みます。プラスチックカバーの隙間は狭くなっていますので、慎重に作業を行って下さい。

8P ▶



注意

サイドエアバックが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバックが開かない可能性があり、危険です。



- 13** 生地を入れ込むと、USBポート部はこのようになります。
ヘラを深く差し込み過ぎると、プラスチックカバーが外れる事があります。外れた場合は、生地を挟み込むようにして、はめ直して下さい。

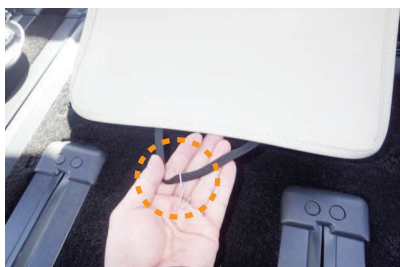


- 14** カバー背面に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。



注意

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



- 15** カバー背面の先端には、ゴムが付いています。図のように、付属の金属フックをゴムに取り付けます。



- 16** シート裏の適当な場所に、金属フックを引っ掛け固定します。
シート裏には、純正シートの生地が覆われていますが、図のように、生地とシートの隙間に固定出来る場所があります。



- 17** シート背面下部はこのようになります。



- 18** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2 列目運転席側座面の装着方法



- 1** カバーをシートの前側から、引っ掛けるようにして、シート全体にかぶせます。



- 4** カバー両側面の固定部材を、生地ごとシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。同時に固定部材が付いていない箇所の生地も隙間に入れ込んで下さい。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** カバー外側面のシートベルト付近の生地をプラスチックカバーの形状に沿うようにして入れ込みます。カバーは2枚の生地が重なった形状をしています。まず、下側の生地を図のように入れ込みます。



- 3** カバー前側に付いている固定部材を、生地ごとシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 6** 次に、上側の生地を下側の生地を重ねるようにしてプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。カバー内側面のシートベルトバックル付近の生地も、同様に入れ込んで下さい。



- 7** 2番で入れ込んだ生地を、背面側から取り出します。



- 8** 取り出した生地の上に付いているマジックテープを、ISO FIX 固定用アンカーに巻き付けるようにします。



- 9** マジックテープはアンカーの側面に、手前から奥に向かって巻き付けるようにして下さい。
アンカーの上面に巻き付けると、ISO FIX 対応チャイルドシートが正しく固定出来なくなります。



- 10** 左右のアンカーの側面に巻き付けたマジックテープ同士を、シート中央に寄せて固定します。
この際、固定部材の付いた生地の下側で固定するようにして下さい。



- 11** マジックテープを覆うように生地をかぶせ、生地に付いている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 12** 固定部材を入れ込むと、このようになります。

Step 4

2列目運転席側 背もたれの装着方法



- 13** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。
助手席側も一部形状が異なりますが、同様に付けます。
※14番以降で形状が異なる位置を説明します。



- 14** 助手席側座面の内側面には、中央席用のシートベルトバックルが付いています。
カバーをプラスチックカバーの隙間に入れ込む際に、カバーに付いているゴムを、シートベルトバックルに通すようにして下さい。



- 15** 助手席側座面の内側面は、このようになります。



- 1** 始めに、背面のバックテーブルを取り外します。バックテーブルを跳ね上げるとナットが4箇所見えます。(図の○位置) ソケットレンチ(8mm)を使用し、全てのナットを外すと、バックテーブルが外れます。



- 2** カバー背面の2箇所のファスナーを開き、シートベルトの内側を通して、シート全体にカバーをかぶせます。
※助手席側はシートベルトが1本の為、ファスナーは1箇所になります。



- 3** 生地を内に寄せながら、ファスナーを閉じます。



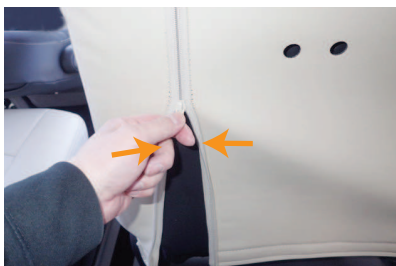
- 4** ファスナーは、図のように途中まで引き下げた状態にしておきます。
※助手席側はシートベルトが1本の為、ファスナーは1箇所になります。



- 7** カバーの加工穴から生地への伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



- 5** シートベルトの台座とシートの隙間に生地を入れ込みます。
シートベルトの台座は、シートにツメで固定されています。この為、ツメ位置にあたる部分には、生地が上手く入り込まない場合がございます。何卒、ご了承下さい。



- 8** 4番で途中まで引き下げたファスナーを、生地を内に寄せながら、最後まで閉じます。ファスナーの端は、カバーの内側へ入れ込みます。



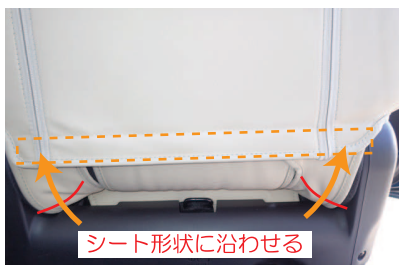
- 6** 中央席用のシートベルトの台座の間にも同様に生地を入れ込みます。
シートベルトの台座は、シートにツメで固定されています。この為、ツメ位置にあたる部分には、生地が上手く入り込まない場合がございます。何卒、ご了承下さい。



- 9** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
※生地は中央と両端の3枚に分かれています。3枚とも入れ込んで下さい。



- 10** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。引き出した生地の両端は、外側に引き出します。また、両端のし字になっている生地の先端部分は中央の生地の上側に重ねるようにして下さい。



- 11** 引き出した生地の両端を、外側に引っ張りシート形状に沿わせるようにします。引き出した3枚の生地と、カバー背面の生地が付いているマジックテープを固定します。



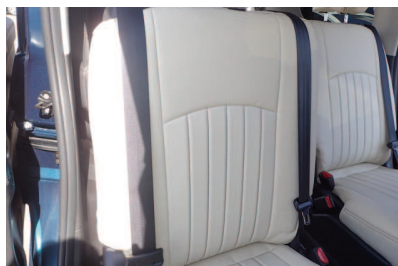
- 12** マジックテープの固定後に、シートを後ろに倒した状態で、両端に引き出した生地がシート形状に沿っている事を確認して下さい。



- 13** カバー左右の軸部分の生地を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 14** バックテーブル固定用ネジ位置と、カバーの加工穴の位置が合っている事を確認し、1番で取り外したバックテーブルを元に戻します。
生地の厚みにより、テーブルを固定するネジが取り出しにくくなります。テーブルをシートに強めに押し付けるようにしながらナットを固定して下さい。また、ナットを締め付けすぎるとテーブルが破損する恐れがありますので、ご注意下さい。



- 15** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 5

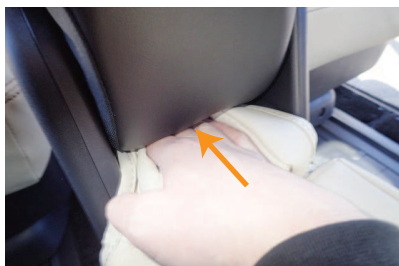
2 列目中央席座面の装着方法



- 1** カバーをシートの前側から、シート全体にかぶせます。



- 4** シートの付け根部分の両側の生地を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。ヘラ等を使用して、奥の方まで生地を入れ込んで下さい。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** 3番で引き出した生地についている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。ヘラ等を使用して、奥の方まで生地を入れ込んで下さい。



- 3** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 6** シート背面は、このようになります。

Step 6

2列目中央席背もたれの装着方法



- 7** 両側面に付いている固定部材を、生地ごとシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。
隙間が狭いので、無理に入れ込もうとすると、生地や固定部材が破れる恐れがあります。ヘラ等でプラスチックカバーの隙間を広げながら入れ込むようにすると、作業がしやすくなります。



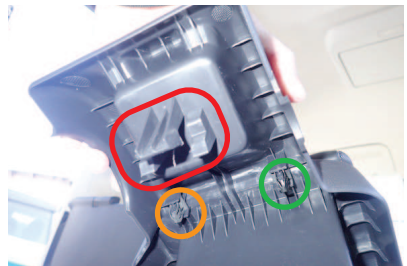
- 8** 運転席側の側面後ろ側に付いている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。
隙間は非常に狭い為、慎重に作業を行ってください。



- 9** カバーのラインを整えて、2列目中央席座面の完成です。
シート前側のスライドレバー部は、隙間が狭い為、生地は入れ込みません。（赤枠参照）



- 1** 背もたれ背面のボックス部を外します。
図の①でカップホルダー下にあるツメを持ち上げて外し、②で前側にあるツメをスライドさせる事で外せます。
※2～4番でツメの固定部の詳細を説明しています。併せてご確認ください。



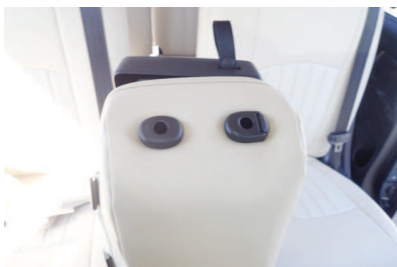
- 2** 1番の①で外したツメの詳細図です。
ボックス裏に3箇所のツメがあります。
真上方向にツメを引き抜くようなイメージで持ち上げ、ツメの固定を外して下さい。
3番でシート側の詳細を説明します。



- 3** 2番で説明したツメが固定されているシート側の詳細図です。
それぞれ、2番のツメ位置と対応したシートの位置にツメが固定されています。



- 4** 1番の②で外したツメの詳細図です。ボックス裏にカギ状のツメがあり、シート側の金属部分に引っ掛かり固定されています。ボックス部を前方向にスライドさせてツメの固定を外します。
ボックス部の固定を外しても、リクライニング用のストラップが外せない為、完全に取り外す事が出来ません。この状態でカバーの取り付けを行います。



- 5** カバーをシート全体にかぶせ、ヘッドレストの台座を取り出します。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



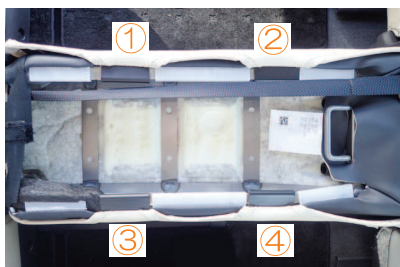
- 7** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 8** カバーの両側面には、ブラフックが付いています。(4箇所)
ボックス部を、上方向へめくり上げた状態で作業を行います(※)。ボックス部に傷などが付かないよう、周辺に注意して下さい。



- 9** 純正シート表皮が固定されているブラフックと同様に、カバーに付いているブラフックを引っ掛け固定します。



- 10** 純正シート表皮を固定しているブラフックの間に、カバーのブラフックを固定していきます。(①～④の4箇所)
純正シートのブラフックに干渉するような場合は、純正シート側のブラフックの固定を外し、シート表皮を内側へ巻き込んでから、カバーのブラフックを固定して下さい。



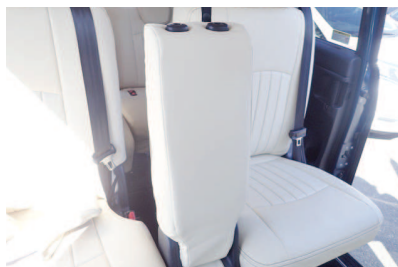
- 11** 7番で引き出した生地を、シート形状に沿ってかぶせます。この際、カバーの加工穴の位置が、3番のツメの固定位置(図の○位置)と合っている事を確認して下さい。生地を挟み込むようにして、ボックス部を元に戻します。



- 12** ボックス部を元に戻すとシート背面は、このようになります。
ボックス部を固定する際は、2番で説明した3箇所のツメを確実に固定して下さい。正しくツメが固定されていないと、シート作動時にボックス部が外れる恐れがあります。



- 13** ボックス部を戻した後に、はみ出た生地をヘラ等を使用して、隙間に入れ込みます。



- 14** カバーのラインを整えて、2列目中央席背もたれの完成です。

Step 7

3 列目運転席側座面の装着方法



- 1** カバーのファスナーを開き、シートの外側にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2** シート外側面のラインに合わせて、カバーを馴染ませます。



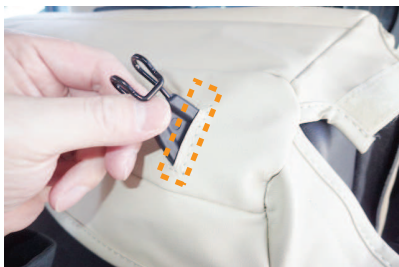
- 5** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 3** 外側面から内側面を覆うように、シート全体にカバーをかぶせます。
シート内側面の形状に馴染ませるように、カバーのラインを整えます。



- 6** シートを跳ね上げて、カバー裏の穴位置でシートの脚をかわします。



- 7** シート跳ね上げ時に車体に固定する為のベルト（シート背面側に収納されています）を、カバー底面の加工穴から取り出します。



- 10** 5番で引き出した生地と、カバー背面側に付いているファスナーを、生地を内へ寄せながら閉じます。ファスナーの端は、カバーの内側へ入れ込んで下さい。



- 8** シート底面の形状に沿わせるように、カバーのラインを整えます。



- 11** シートベルトバックル収納部に生地を入れ込みます。



- 9** ①内側面の生地と、②底面の生地をシートを包み込むようにかぶせ、マジックテープで固定します。



- 12** カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様にに取り付けます。

Step8

3 列目運転席側背もたれの装着方法



- 1** カバーのファスナーを開き、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2** カバーの加工穴から、リクライニング用ストラップを取り出します。



- 5** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 3** カバー内測面にあるファスナーを、生地を内へ寄せながら閉じます。ファスナーの端は、カバーの内側へ入れ込みます。



- 6** カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。



- 7** 5番で引き出した生地と、カバー背面側の生地に付いているマジックテープを固定します。



- 8** カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 9

ヘッドレストの固定方法

1・2列目ヘッドレスト



- 1** ヘッドレストをシートに固定した状態で、カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ダブルステッチ、もしくはパイピングの入っている方が前です。



- 2** 裏返している部分を左右交互に下にずらしカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。ヘッドレスト先端までしっかりとかぶせて下さい。



- 3** ヘッドレストをシートから外し、カバー裏のファスナーを生地を内へ寄せながら閉じます。ヘッドレストの窪みに沿ってファスナーを閉じる為、無理に閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。慎重に作業を行って下さい。



- 4** ファスナー両端の余った部分は、カバーの内側に入れ込みます。



- 5** カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 6** 2列目両サイドのヘッドレストも同様に取り付けます。

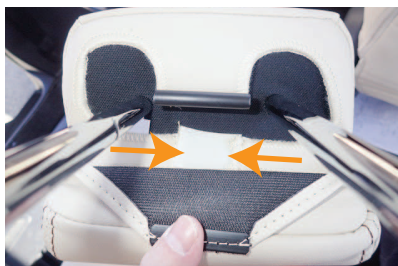
2列目中央席ヘッドレスト



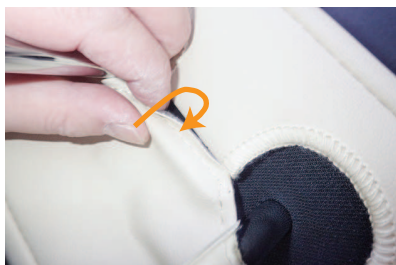
- 1** カバーの前後を確認し、ヘッドレストの前側から後ろ側方向にカバーをかぶせます。板状のプラスチックパーツが付いている方が前です。



- 2** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせ、ラインを整えます。



- 3** カバー裏のマジックテープ同士を固定します。



- 4** カバー裏のブラックを固定します。詳しい固定方法は、5番を参照して下さい。



生地ごと折り返す

- 5** ブラックは、カギ状になっているプラスチックパーツに板状のプラスチックパーツを、生地ごと折り返して挟み込み固定します。



- 6** カバーのラインを整えて、2列目中央席ヘッドレストの完成です。

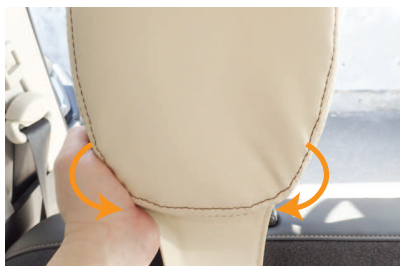
3列目ヘッドレスト



- 1** カバーの前後を確認し、ヘッドレストの後ろ側から前側方向にカバーをかぶせます。板状のプラスチックパーツが付いている方が前です。



- 4** カバー裏のブラックを固定します。詳しい固定方法は、24ページ5番を参照して下さい。



- 2** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせ、ラインを整えます。ヘッドレストの先端部を、カバーの中に入れ込むイメージでカバーをかぶせます。



- 5** カバーのラインを整えて、3列目両サイドのヘッドレストの完成です。



- 3** カバー裏のマジックテープ同士を固定します。

3列目中央席ヘッドレスト

※3列目中央席ヘッドレストは、ヘッドレストの形状上、デザインステッチ（デザインの仕様によってはパイピング）を入れる事が難しい為、ステッチを入れない仕様になっています。



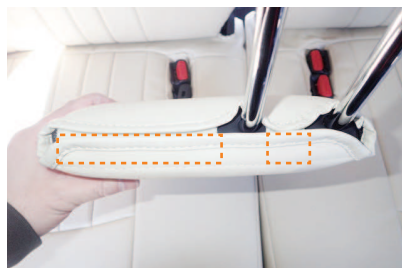
- 1** 幅の狭いマジックテープが付いている方が軸側になるように、カバーを半分ほど裏返した状態で、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレスト先端までしっかりとかぶせて下さい。



- 4** カバーのラインを整えて、3列目中央席ヘッドレストの完成です。



- 2** カバーをヘッドレスト全体にかぶせ、ラインを整えます。



- 3** カバー裏のマジックテープを固定します。

Step 10

アームレストの装着方法

1 列目アームレスト



- 1** カバーの向きを確認します。加工穴が大きい方が、アームレストの内側になります。カバーの加工穴の大きい方にアームレストを通し、かぶせます。アームレスト先端までしっかりとかぶせて下さい。



- 2** アームレストの後端は、カバーを引っ掛けるようにかぶせます。



- 3** アームレスト固定部周りは、図のようになります。



- 4** カバー外側の加工穴位置が、7ページ1番で外したアームレストのフタ位置と合っている事を確認して下さい。位置が合っていない場合は、カバーの位置を調整して下さい。



- 5** 外した時と逆の手順で、アームレストを元に戻します。
フタの戻し忘れにご注意下さい。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。

2列目アームレスト（コンソールボックスの蓋）



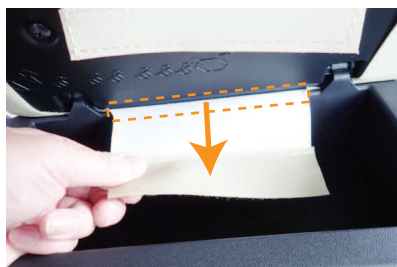
- 1** カバー裏のマジックテープを外し、前後方向を確認します。小さめの加工穴がある方が前側になります。（図の□位置）
図の①～③の順にカバーをかぶせていきます。（2番・3番の説明を参照）



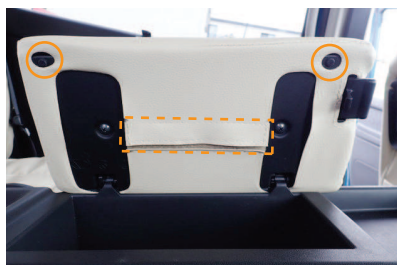
- 2** ①蓋のロック部を、カバーの加工穴から取り出し、前側から後ろ側へ、カバーをかぶせます。



- 3** ②→③の順で、蓋の後ろ側の角へ、引っ掛けるようにカバーをかぶせます。



- 4** マジックテープのメス側（表面が柔らかい素材）の付いた生地を、蓋の外側からヒンジ部の隙間を通し、内側に取り出します。



- 5** 蓋の裏側で、マジックテープ同士を固定します。
蓋のゴム部分（図の○位置）が、カバーの加工穴位置に合うよう、カバーの位置を整えます。



- 6** カバーのラインを整えて、2列目アームレスト（コンソールボックスの蓋）の完成です。

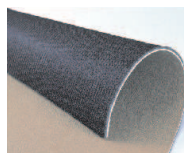


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくとうれやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816